



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

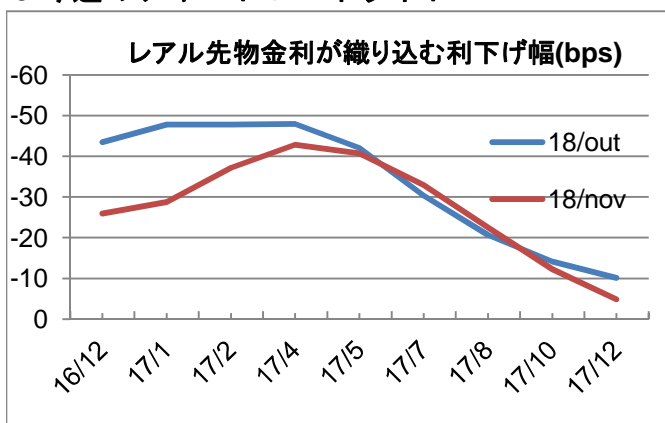
			11月11日	11月14日	11月16日	11月17日	11月18日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.4020	3.4340	3.4260	3.4210	3.3810	-0.0400
	BRL/JPY	Spot	31.38	31.59	31.86	32.13	32.71	+0.58
	EUR/USD	Spot	1.0848	1.0725	1.0682	1.0624	1.0598	-0.0026
	USD/JPY	Spot	106.77	108.52	109.13	109.94	110.62	+0.68
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13.27	13.31	13.26	13.26	13.23	-0.0323
	Future	1Year(p.a.)	12.51	12.61	12.53	12.54	12.50	-0.0427
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.195	2.386	2.411	2.416	2.472	+0.056
	USD	1Year(p.a.)	2.595	2.717	2.735	2.667	2.746	+0.079
株式	Bovespa指数		59,183.51	59,657.46	60,759.32	59,770.47	59,961.76	+191.29
CDS	CDS Brazil 5y		320.30	325.67	305.29	309.22	315.00	+5.78
商品	CRB指数		180.740	180.255	182.339	182.440	183.135	+0.695

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 週間市況、トピックス

- 今週のレアルは伯中銀のドル売り介入を受けて3.37台まで上昇。
- 週初のレアルは3.4330で寄り付き、直後に週間安値3.4720を示現した。伯中銀の連日のドル売り介入を受けてレアルは上値を試す展開となり、週間高値3.3730を示現。結局、3.3810で越週。
- 伯中銀公表のエコノミスト予想集計では、2016年のGDP成長率予想が▲3.31%から▲3.37%へ6週連続で引き下げられた。2017年予想は1.20%から1.13%へ4週連続の引き下げとなった。インフレ率予想は2016年末が6.88%から6.84%に下方修正され、2017年末予想も4.94%から4.93%に引き下げられた。政策金利予想は2016年末が13.50%から13.75%に引き上げられ、2017年末は10.75%で不変だった。
- 伯中銀は先週に引き続きドル売り介入を実施。今週は4日間で37.5億ドルのドル売りポジションをロールオーバーし、20億ドルの新規ドル売り介入を実施した。
- トランプ米新大統領が支出を拡大して景気を刺激するとの期待感を背景に米国株式が上昇。14日にNYダウが史上最高値を更新した。
- 17日、イエレンFRB議長は議会証言でFOMCが金利引き上げを余りに長く遅らせれば最終的に金融の安定性を脅かしかねないとの見解を示した。この発言を受けて米金利先物市場は12月のFOMCでの25bps利上げを95%以上織り込んだ。
- ドーハで開かれたOPECとロシアの協議を終え、アルジェリアが生産調整で合意に達する確信を得たとの見方を示したことから、原油価格が反発。WTI先物は一時46ドル台半ばを回復した。

3. 今週のチャート&ハイライト



出所：Bloomberg

伯中銀の利下げ見通しが後退

米国次期政権の景気刺激策で、インフレ率が高まりFEDが利上げスタンスを強めるとの見方が強まっている。一方、レアル金利については米伯金利差を維持するために伯中銀が当初の想定よりも利下げペースを緩めるとの見方が強まっている。レアル金利先物は、1ヶ月前には2017年に計2.6%の利下げを織り込んでいたが、現時点では2.2%を織り込む水準で取引されている。次回COPOMでの利下げ幅についても、1ヶ月前には50bpsの利下げを略織り込んでいたが、現在は25bpsの利下げを織り込む水準での取引となっている。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客業のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。



4. 来週の為替市場注目点

予想ドル・レアル相場レンジ：3.30－3.50

来週は引き続き伯中銀の為替介入動向に注目が集まる。伯中銀は来週月曜日には新規のドル売り介入を行わないと発表している。レアルは米国大統領選挙の結果を受けて3.5まで急落し、連日の為替介入で3.4を回復した。このタイミングで介入を停止するとアナウンスされたことで、市場では3.4よりレアル安水準であれば中銀がドル売り介入を行うとの見方が強まり、介入警戒感から3.4よりレアル安水準には行きづらくなる。一方で米国の利上げ期待がますます高まっており、ドルも堅調推移が見込まれることから、来週のレアルは現状水準での揉み合いを予想する。

5. 本日の主要経済指標

国	イベント	予想	実績	前回
ブラジル	FIPE CPI-週次	0.37%	0.30%	0.33%
ブラジル	IGP-M Inflation 2nd Preview	-0.05%	0.02%	0.16%
ブラジル	CNI産業信頼感	--	51.7	52.3
米	景気先行指数	0.1%	0.1%	0.2%

6. 来週発表される主要経済指標

国	日付	イベント	期間	予想	前回
ブラジル	11/21	貿易収支(週次)	nov/20	--	\$1121m
ブラジル	11/21	税収	Oct	146000m	94770m
ブラジル	11/21	登録雇用創出合計	Oct	-82500	-39282
ブラジル	11/22	経常収支	Oct	-\$3200	-\$465m
ブラジル	11/22	海外直接投資	Oct	\$6500	\$5233m
米	11/22	中古住宅販売件数	Oct	5.43m	5.47m
ブラジル	11/23	FGV CPI IPC-S	nov/22	0.34%	0.35%
ブラジル	11/23	IBGEインフレ率IPCA-15(前月比)	Nov	0.28%	0.19%
ブラジル	11/23	Federal Debt Total	Oct	--	3047b
米	11/23	新築住宅販売件数	Oct	590k	593k
ブラジル	11/24	FGV消費者信頼感	Nov	--	82.4
ブラジル	11/24	融資残高	Oct	--	3110b
ブラジル	11/25	FIPE CPI-週次	nov/22	--	0.30%
ブラジル	11/25	FGV建設コスト(前月比)	Nov	0.14%	0.17%
ブラジル	11/25	中央政府財政収支	Oct	31.8b	-25.3b

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。